

# 第84期中間報告書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

株式会社 **チノ**

証券コード：6850



代表取締役会長  
**苅谷 嵩夫**

代表取締役 社長執行役員  
**豊田 三喜男**

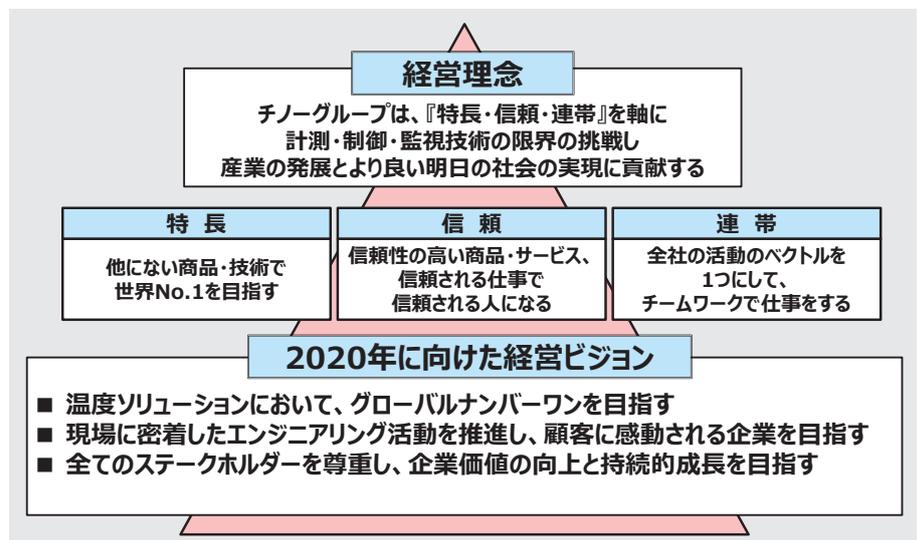
## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より当社グループに対する格別のご高配を賜り、心から御礼申し上げます。

ここに第84期（2020年3月期）中間期における事業の概況についてご報告いたします。

今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ◆わたしたちが目指す企業像



## 当上半期の業績について

当上半期における世界経済は、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱交渉に伴う混乱等を背景に自動車および半導体・電子部品関連の需要が減速し、先行き不透明な状態が続きました。

我が国経済においても、外需の減速により輸出が低迷し、製造業を中心に設備投資に慎重な姿勢が鮮明となっています。

このような環境の中、中期経営3カ年計画の2年目にあたる今年度は、お客さまが現場で抱える問題・課題を迅速に解決するソリューション活動を一層強化し、経営ビジョンとして掲げた3つの目標の達成に向けた取り組みを推進しております。

当上半期の連結業績は、半導体・電子部品など製造業

の生産設備向けの需要が減速したことにより、受注高は10,749百万円（前年同期比5.6%減）、売上高は9,089百万円（同8.7%減）となりました。

損益面につきましては、減収等に伴い、営業利益が前年同期比78.6%減の114百万円となる一方、明陽電機株式会社を当社の持分法適用会社としたことにより、同社の純資産（時価評価）と当社の株式取得価額の差額を営業外収益として計上した結果、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期と比べ、いずれも増加いたしました。

チノグループは、今後も市場ニーズに即応した付加価値の高い製品・システムの開発を強力に進め持続的成長と企業価値の向上を目指してまいります。

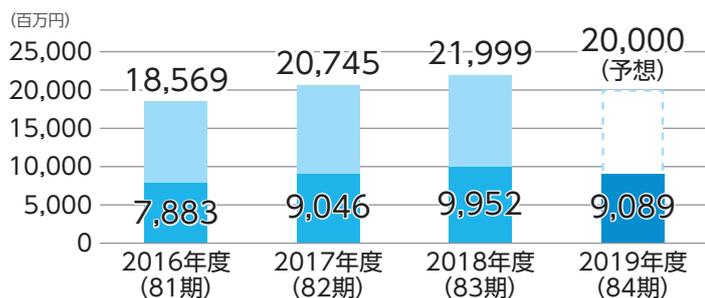
## 連結財務ハイライト

### ◆連結財務データ

■ 通期 ■ 第2四半期

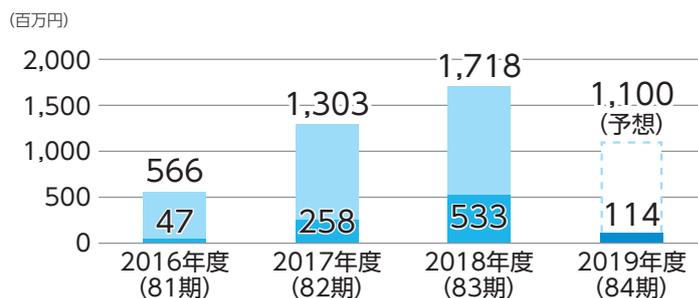
#### 売上高

9,089百万円（前年同期比 8.7%減）



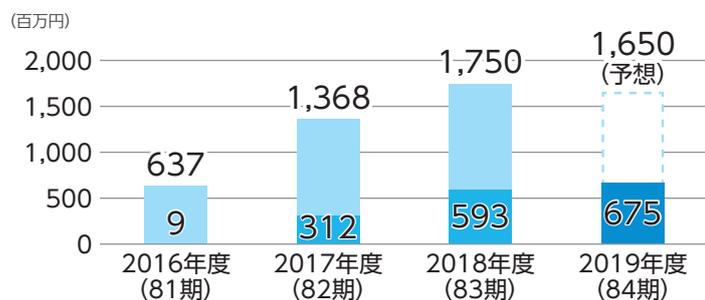
#### 営業利益

114百万円（前年同期比 78.6%減）



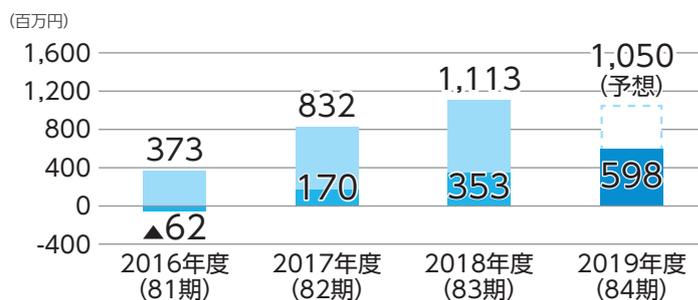
#### 経常利益

675百万円（前年同期比 13.9%増）



#### 親会社株主に帰属する四半期純利益

598百万円（前年同期比 69.3%増）



### ◆セグメント別の業績

#### ① 計測制御機器

売上高 **3,463**百万円  
（472百万円 減）（前年同期比 12.0% 減）

#### ② 計装システム

売上高 **3,128**百万円  
（298百万円 減）（前年同期比 8.7% 減）

#### ③ センサ

売上高 **2,075**百万円  
（103百万円 減）（前年同期比 4.7% 減）

#### ④ その他（修理・サービス等）

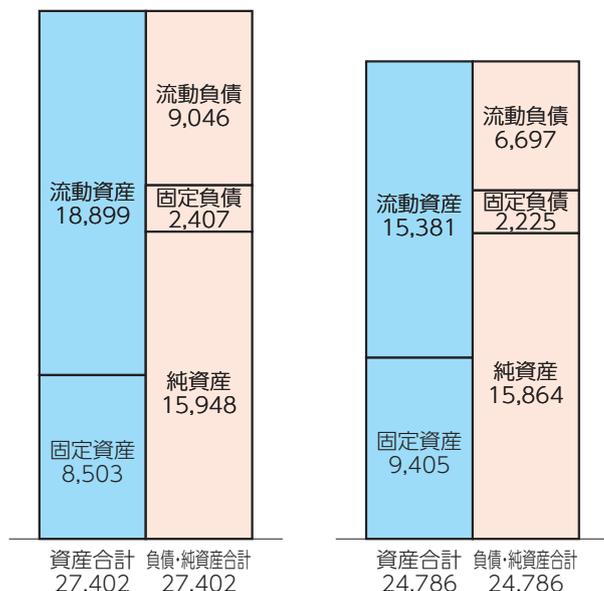
売上高 **422**百万円  
（11百万円 増）（前年同期比 2.8% 増）

# 連結財務情報

## ◆連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

前連結会計年度末  
(2019年3月31日現在)

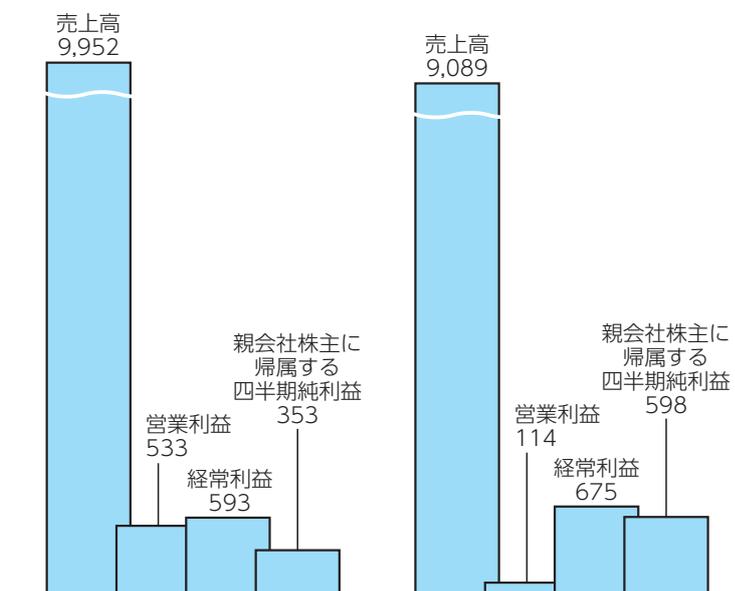
当第2四半期連結会計期間末  
(2019年9月30日現在)



## ◆連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

前第2四半期連結累計期間  
(2018年4月1日~2018年9月30日)

当第2四半期連結累計期間  
(2019年4月1日~2019年9月30日)



## トピックス

### 明陽電機株式会社を持分法適用会社化

当社は2019年7月に明陽電機株式会社（以下「明陽電機」）の株式を追加取得し、当社の持分法適用会社としました。

明陽電機との事業連携により、ICT化が進む船舶用市場へ当社計測制御機器・センサ全般の拡販を見込むとともに、明陽電機が培ってきた高耐震・高温耐久性の技術や高信頼性を活かし、陸上の産業分野への展開を目指します。

#### [明陽電機の概要]

設立年月	1948年5月
所在地	静岡県静岡市清水区七ツ新屋485番地
事業内容	船舶エンジン用温度センサ他、各種船舶搭載機器専門メーカー



## 新製品情報

### 高放射率温度可変黒体炉 IR-R20 を発売

2019年5月に、「国立研究開発法人 産業技術総合研究所計量標準総合センター」(NMIJ)との共同研究により開発した「高放射率温度可変黒体炉 IR-R20」を発売しました。

#### 特長

- ・ グラファイト基板に成膜したカーボンナノチューブ (CNT) を黒体にしています。
- ・ 広い波長範囲で高い実効放射率を実現し、放射温度計の測定波長の違いによる校正温度の不確かさを大幅に軽減しています。

#### 導入例

校正不確かさの低減を必要とされているお客様（各国標準局や校正事業者等）にご活用いただけます。



# 会社概要

- ◆商号 株式会社チノー
- ◆英文商号 CHINO CORPORATION
- ◆創立 1913年3月
- ◆設立 1936年8月1日
- ◆資本金 4,292百万円
- ◆本社 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号



役員		氏名
代表取締役会長	代表取締役社長執行役員	刈谷 嵩夫
取締役 専務執行役員	取締役 専務執行役員	吉田 三喜男
取締役 専務執行役員	取締役 専務執行役員	松本 幸一
取締役 常務執行役員	取締役 常務執行役員	清水 孝雄
取締役 常務執行役員	取締役 常務執行役員	福浦 正人
社外取締役	社外取締役	西口 明彦
社外取締役	社外取締役	吉池 達一
社外取締役	社外取締役	生田 悦男
常勤監査役	社外監査役	斉藤 卿是
社外監査役	社外監査役	原沢 隆三
社外監査役	社外監査役	山下 和彦
常務執行役員	常務執行役員	久永 達夫
常務執行役員	常務執行役員	松岡 正学
常務執行役員	常務執行役員	大森 正二
執行役員	執行役員	鈴木 貞二
執行役員	執行役員	辺見 久

## 主な事業拠点

名称	所在地
本社・インノベーションセンター	東京都 板橋区
東日本支店	東京都 板橋区
大阪支店	大阪府 吹田市
名古屋支店	愛知県 名古屋市
サービスエンジニア事業部	埼玉県 久喜市
ライフサイエンス事業部	東京都 板橋区
海外事業本部	東京都 板橋区
民生機器営業部	東京都 板橋区
藤岡事業所	群馬県 藤岡市
久喜事業所	埼玉県 久喜市
山形事業所	山形県 天童市

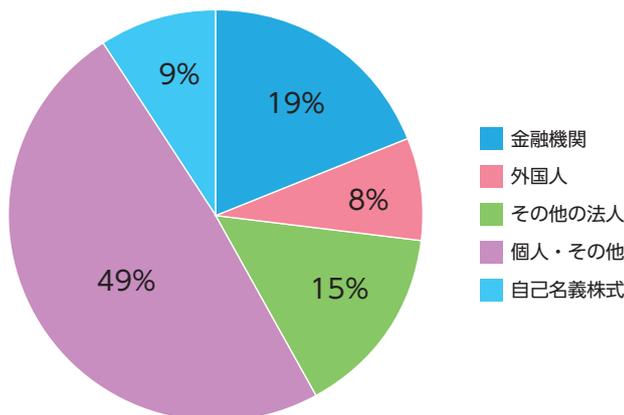
# 株式の状況

- ◆発行可能株式総数 23,820,000株
- ◆発行済株式の総数 9,260,116株
- ◆株主数 5,152名
- ◆大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
チノー取引先持株会	1,038	12.25
チノー社員持株会	400	4.72
株式会社三菱UFJ銀行	338	4.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	291	3.44
株式会社りそな銀行	260	3.06
株式会社共和電業	207	2.44
株式会社ニッカトー	207	2.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	201	2.37
株式会社北浜製作所	182	2.15
日本生命保険相互会社	160	1.88

(注)当社は、788,981株の自己株式を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

## ◆所有者別分布状況(所有株式比率)



# 株主メモ

- ◆事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ◆定時株主総会 6月
- ◆配当受領株主確定日 3月31日(期末配当)、9月30日(中間配当)
- ◆基準日 3月31日
- ◆公告方法 当社ホームページ  
(<https://www.chino.co.jp>)に掲載しております。ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- ◆上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
- ◆株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
(連絡先) 東京都府中市日鋼町1-1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(フリーダイヤル)  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号
- ◆単元株式数 100株

## 株式事務手続きのご案内

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座にて株式を管理されている場合の各種お手続きにつきましては、左記特別口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**CHINO** 株式会社チノー

〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号 TEL 03-3956-2111 (大代表)

